北東中学校部活動ガイドライン

2017年度にスポーツ庁から「運動部活動ガイドライン」が、2018年度には文化庁から「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が出され、山梨県教育委員会、甲府市教育委員会の方針を受け、本校における運動部活動方針を策定しました。これらのガイドラインでは、行き過ぎた部活動の活動内容を是正し、適切な部活動の在り方が求められています。学校生活の中で、部活動の果たす教育的役割は非常に大きく、部活動を通して培われる人間関係、目標に向かってみんなで汗を流し努力し、時には喜び、時には涙し、お互いを励まし合いながらの活動は、生涯こころに残る貴重な経験となるます。

~そこで、本校では部活動で活躍する生徒が、心身のバランスと健全な成長・学校生活を送ることができるよう、昨年度に引き続き、以下の方針で取り組んでいきたいと考えています。

[1] 週当たり2日の休養日を設定

□<u>平日に1日の部活動休養日を設定する。</u> 原則、週1日、部活動休養日を設けます。ただし、大会前、活動場所の割り振り等の事情で変更になる場合もあります。

- □土曜日及び日曜日のどちらか1日を休養日とする。 ※ただし、シーズン期(総体、新人戦、選手権など教育内大会予選等)の週休日に両日活動した場合には、各部ごと、健康管理を考え、休養日をできるだけ翌週のうちに振り替えます。 ※連休中の部活動について、3,4,5連休のときは、2日まで活動することができます。 ※連休中に試合がある場合は、学校長が許可を出した場合に限り活動日を追加することがで
- ※朝練習については短時間での自主的な活動のため、基本的に制限はありませんが、顧問教師 がつかない場合は、活動できません。

[2] 1日の活動練習時間は平日2時間程度、休業日3時間程度

□平日の活動はこれまで通り2時間程度、休業日は実質3時間程度の活動で効率的な部活動運営を行い、準備・片付け、反省等を含め4時間以内を目安とします。しかし、交流・練習試合、講習等で活動時間が増える場合もあり、各部ごと健康面をしっかり把握して対応していきます。

[3] 適正な運動部数、運動部顧問複数配置

□本校は、17人の教員が11の部活動指導に従事しているため、複数顧問制をとることができません。日常の部活動における生徒の安全確保、大会等での緊急時の対応を考えると、今後さらに部活動数削減を考えて行く必要があります。

[4]「年間・月等の活動計画」を作成

[5] 科学的トレーニング・効率的な指導法の工夫

- 口休養を適切に取り、短時間で効果的な指導の工夫、改善に取り組みます。
- 口必要に応じて外部指導者、部活動指導員の要請等行います。

本校の部活動入部率は約90%で、生徒も教師も活発に活動しています。今後も限られた時間を有効に利用し、部活動を通して生徒の心身の成長に向けて努力して参ります。保護者の皆様のご理解ご協力 をお願い申し上げます。

> 令和6年4月 甲府市立北東中学校 校長 石原 三正